

大阪府景気観測調査結果

平成25年4～6月期

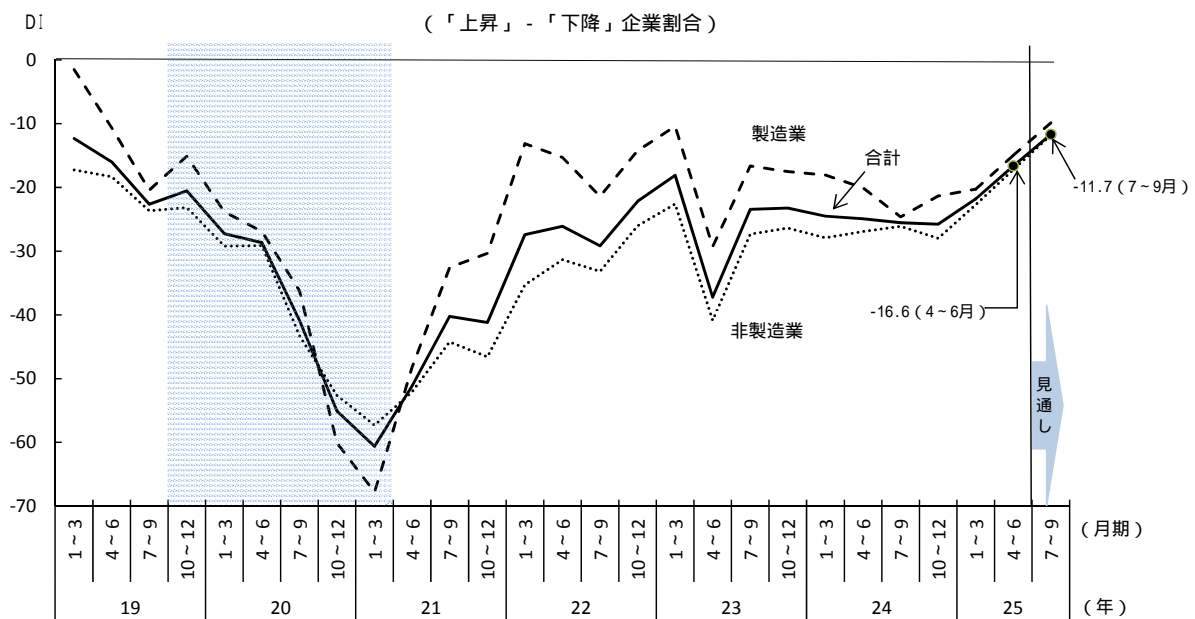
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成25年4～6月期の調査結果の概要は次のとおりです。

【景気は持ち直している】

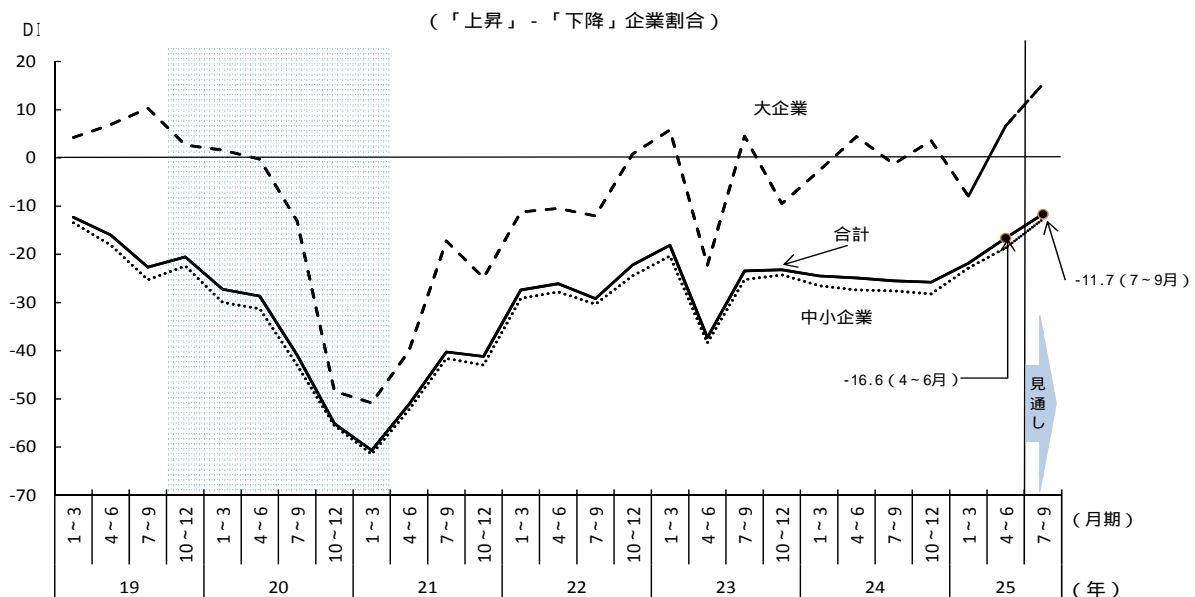
1. 業況判断DIは、規模・業種を問わず改善がみられ、なかでも大企業の上昇が著しく、全体では堅調に持ち直している。

図1 業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）



シャドウ部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

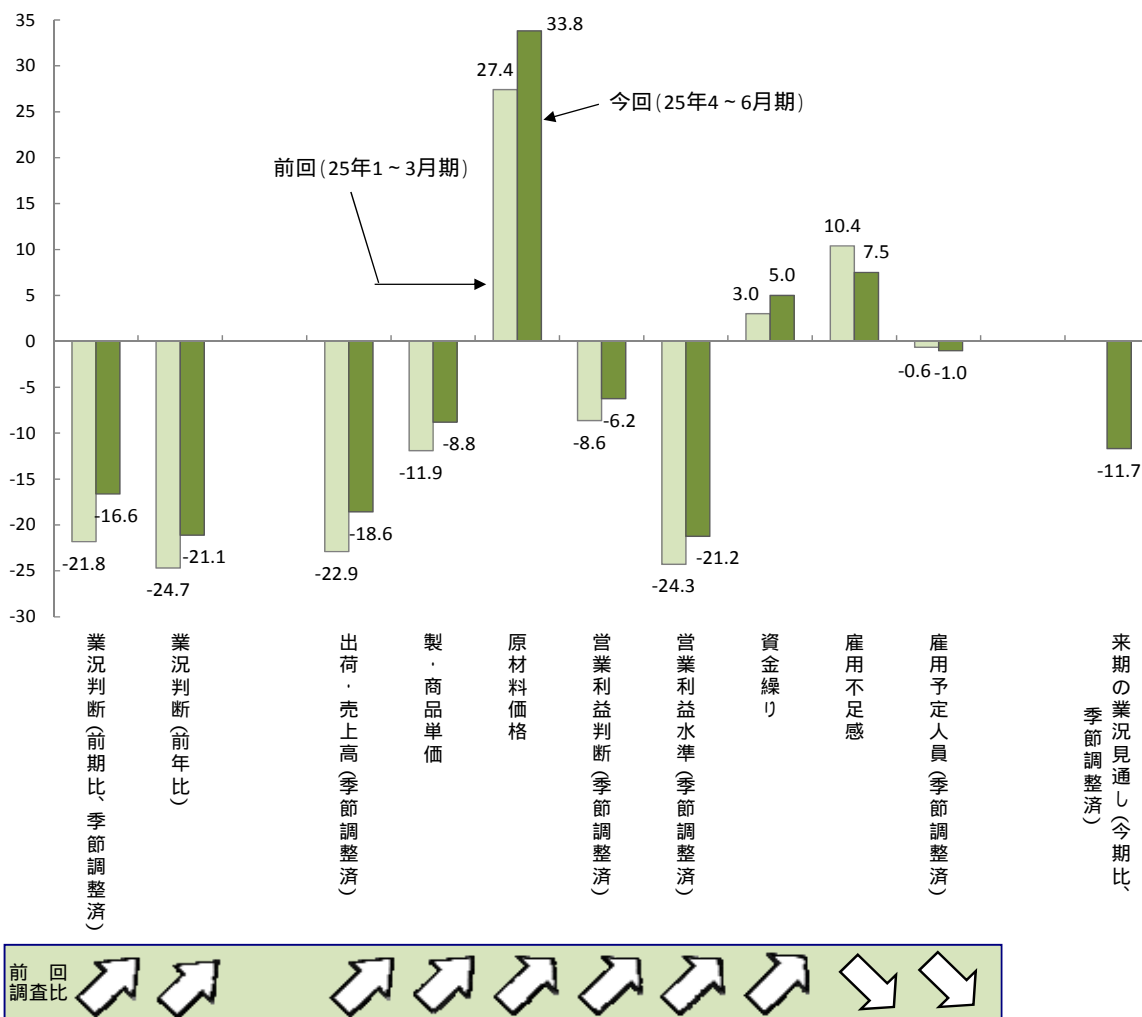
図2 業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



シャドウ部分は大阪産業経済リサーチセンターが設定した景気後退期を示す。

2. 主な項目のD Iをみると、円高修正や株価上昇により、出荷・売上高、営業利益判断・利益水準は製造業や大企業が中心となって持ち直し傾向を牽引している。一方で、前回調査と同様に原材料価格D Iの上昇幅が製・商品単価D Iのそれを上回っており、中小企業などにおける調達コスト要因の高まりが懸念される。なお、雇用面では不足感が緩和し、雇用予定人員も改善に足踏みがみられる。

図3 主な項目のD I



3. 25年7~9月期の業況D Iは4~6月期に比べて4.9ポイント上昇する見通し。

業況判断D Iの推移(来期見通し)

年	23				24				25		
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
製造業	-10.4	-29.3	-16.6	-17.5	-18.1	-20.1	-24.6	-21.3	-20.3	-14.9	-9.9
非製造業	-22.6	-40.9	-27.3	-26.4	-27.9	-26.9	-26.1	-28.0	-22.7	-17.2	-11.8
大企業	5.8	-22.2	4.5	-9.5	-2.6	4.4	-1.3	3.6	-7.9	6.7	15.3
中小企業	-20.3	-38.4	-25.2	-24.3	-26.5	-27.4	-27.6	-28.2	-22.8	-18.7	-12.7
合計	-18.1	-37.2	-23.4	-23.2	-24.5	-24.9	-25.5	-25.8	-21.8	-16.6	-11.7

来期見通し